

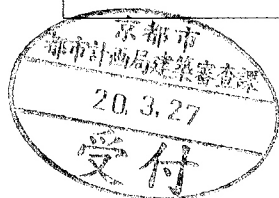


第1号様式(条例第21条関係)

特定建築物排出量削減計画書

(あて先) 京都市長	平成20年3月27日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 大阪府大阪市中央区大手前1-5-44 大阪合同庁舎1号館	氏名(法人にあっては、名称及び代表者名。 記名押印又は署名) 国土交通省 近畿地方整備局 布村明彦 電話 06-6942-1141

京都市地球温暖化対策条例第21条の規定により届け出ます。			
特定建築物の名称	京都府警察学校本館建築工事		
特定建築物の所在地	京都府京都市伏見区深草ススハキ町24-1		
特定建築物の概要			
設計者の氏名	株式会社 東畑建築事務所		
設計者の住所	大阪府大阪市中央区伏見町4-4-10		
工事種別	☒ 新築 ☐ 増築		
予定年月日	工事着工予定年月日 平成 20年 5月 1日 工事完了予定年月日 平成 21年 12月 18日		
構造	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造	階数	地上 5 階 地下 1 階
敷地面積	64,632.20 平方メートル	高さ	19.90 メートル
建築面積	1,611.65 平方メートル	床面積	5,207.09 平方メートル (平方メートル)
用途別床面積	住宅		
	ホテル等		
	病院等		
	物品販売業を営む店舗等		
	事務所等		
	学校等	5,207.09	
	飲食店等		
	集会所等		
工場等			
温室効果ガス排出量の削減を図るための措置			
☒ 外壁、屋根、床の断熱	(概要) ・外壁・屋根・床下に押出法ポリスチレンフォーム保温材(厚さ25mm)を使用		
☒ 窓の断熱又は日射遮蔽	(概要) ・日射遮蔽のため、バルコニー底および庇ルーバー(押出成形セメント板)を設置		
☒ 自然エネルギーの直接利用	(概要) ・東西一文字配置による熱負荷の低減		



☐ 自然エネルギーの変換利用	(概 要)
☒ エコマテリアルの利用	(概 要) ・エコマテリアル活用として、砂利、セメント、断熱材、タイル、集成材、合板類はグリーン購入法の特定調達物品を使用
☐ 緑化	(概 要)
☐ 雨水利用	(概 要)
☒ オゾン層保護	(概 要) ・発泡断熱材は極力なくし、使用する場合もノンフロンタイプのみ使用
☒ 長寿命化	(概 要) ・平面プランを単純化して内部間仕切り壁のフレキシビリティを確保
☒ その他	(概 要) ・全熱交換器の使用 ・個別空調の採用 ・高効率照明＋センサー制御
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果	
連 絡 先	担 当 部 署
	担 当 者 氏 名
	住 所
	電 話 番 号
設計者の住所及び氏名の公表について	
☒ 公表可 ☐ 公表不可	

注1 該当する□に、レ印を記入してください。

2 床面積の欄の括弧内は、増築の場合に、当該増築部分の床面積を記入してください。

3 用途別床面積の用途（住宅を除く。）とは、建築物に係るエネルギーの使用の合理化に関する建築主の判断の基準（平成11年3月30日通商産業省、建設省告示第1号）別表第1に掲げるものとします。

4 概要を記入した場合は、それらを図面等で明示した資料を添付してください。

5 エコマテリアルとは、人体への安全性や資源の枯渇に配慮した材料、リサイクルが容易な材料等環境負荷の少ない材料をいいます。